

進路だより



いちがんとなって
目標の進路達成

前期選抜願書の下書きをします！

本日、公立高校前期選抜を受検する人に『練習用願書』を渡しました。担任の先生の説明を聞き、また「令和6年度京都府公立高等学校全日制課程入学案内」を見て、正確に下書きができるように指導を受けました。点検後、12日（金）に正式な願書と市立高校を受検する場合は受検料を入れる封筒を、府立高校を受検する場合は、『コンビニ・金融機関対応4連納付書』を渡します。



※1、2年生は今後のために今回の進路だよりを読んでおきましょう。

願書記入の注意！

- ※以外の欄に、はっきりと黒ボールペンで記入する。（サインペンではにじむことがあります フリクションペンは×）
- 文字は楷書で、ていねいに記入する。（丸字や読めない字を書かないように）
- 記入を間違えた場合は二重線で間違えた部分を消す。絶対に修正液や修正テープを使わない。
- 〔在学（出身）中学校名〕は、『京都市立九条中学校』とする。
- 〔志願者住所〕は住民基本台帳等のとおり正しく記入する。
〔氏名〕は住民基本台帳等のとおり正しく記入する。
〔保護者住所〕は、志願者と同じ住所なら『志願者に同じ』と記入する。
- 〔志願者との関係〕欄は、『父』または『母』のように記入する。
- 記入年月日は、令和6年1月22日にしてください。
- 保護者氏名欄を保護者が自筆で書かれた場合は、印鑑（ハンコ）を押す必要はありません。また、訂正する場合も訂正印は不必要です。ただし、保護者の自筆であっても印鑑（ハンコ）を押してあれば、訂正する場合訂正印が必要です。『印鑑』は必ず朱肉を使って、しっかりと押す（シャチハタ類は使わない）。印鑑はできる限り認印にしてください。実印や家から持ち出すことができないようなものは避けて下さい。
- 願書を提出する高等学校長の欄は府立高校なら府を、市立高校なら市を○で囲む。
その後ろに高等学校名を記入する。校名が長いときは二段に分けて記入する。
- 〔課程名〕欄は全日制の場合は『全日制』、定時制の場合は『定時制』を○で囲む。

